



今月のNEWSな楽譜 & グッズ



●ぴあの ぴあの 3

● 田丸信明著 1,050円(税込) ドレミ楽譜出版



ト音記号から始まるはじめての初級ピアノテキスト。3巻では音符・休符の長さ、より細かい強弱記号、さらにヘ音記号の基本的な音域を学び、より幅広い表現力を身に付けていきます。

【関連既刊本】

ぴあのどリーむ1
田丸信明著
1,470円(税込) 学研
はじめてピアノを習う子どものための
教本の決定版。



●日本の世界の音楽コンクール全ガイド2012年版

● 1,890円(税込) ハンナ



【関連既刊本】

2012年度 ビティナ・
ピアノコンペティション参加要項
950円(税込)
全日本ピアノ指導者協会
世界でも最大規模の
ピアノコンクールの
要項。



月刊誌ショパン別冊。音楽祭・セミナーのイエローページ。器楽・声楽からバレエまで日本国内で現在開催されている国際コンクール 56、国内コンクール 237、オーディション 81、音楽祭・セミナー 105、そして世界各国の国際コンクール 109、合計 588 件の情報を掲載。

PianoLesson88編集部：株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (担当：小野田・笹沼)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはこちらから

プリマ楽器 検索

<http://www.prima-gakki.co.jp/news88/>

●五楽線シール(15mm幅・B5タイプ)

480円(税込) アリア



【関連商品】

五楽線(12mm幅)
480円(税込) アリア
長さ5m。
好きな場所にいつでも貼ってはがせます。
楽譜を一部追加したい時、五線を引く手間を省けます。



貼ってはがせる五線テープ。

1枚 12段×3シート入り。B5のノートやルーズリーフにピッタリ!

五線1段分をすばやく付け足すことができます!

●ちいさな おんがくかい

①音の名前とリズム、②大譜表とリズム

丸子あかね編著 各1,260円(税込)

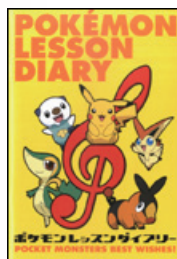
学研パブリッシング



ピアノを習い始めて間もない幼児でも、音楽の楽しさを体験できるピアノ教本。作曲は轟千尋。全曲本企画のための書き下ろしです。イラストは「リズムのほん」でおなじみの尾田瑞季。

●ポケモン レッスンダイアリー

735円(税込) ドレミ楽譜出版社



【関連既刊本】

ポケモンレッスンおたのしみシール
(グリーン)(ピンク)
各263円(税込)
ドレミ楽譜出版社

「ポケモンレッスン
ダイアリー」との
併用可。



ポケモンといっしょに楽しいおけいこ! ピアノだけでなく、さまざまなレッスンにお使い頂ける、先生と生徒、そしてお家の方とを結ぶ連絡帳です。



第131号

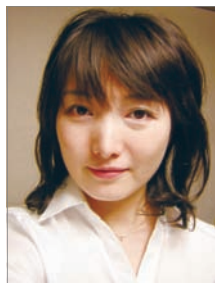
(2012年3月)

「あなたがピアノを続けるべき11の理由」

さまざまな分野で活躍する著名人11人が教える、「ピアノと長く付き合う方法」

いいだ ありさ

飯田 有抄 (音楽ライター)



昨年9月に刊行されて以来、多くの反響をいただいております。ピアノは多くの人が習い、そして多くの人が途中でやめてしまうお稽古事。「続けるべき」というのは、ちょっとインパクトの強い言葉ですが、本当にピアノを続けるべきなのか、あるいは続けるとどんないいことがあるのか、一度立ち止まって考えたいときに、ぜひ手に取っていただきたい本です。

ずっとピアノを続けてこられたピアニスト、ピアノ指導者、作曲家、落語家、哲学者、科学者ら11人の方々に会い、どのようにピアノと出会い、なぜ続けられたのか、その価値や意味を探っていただきました。このストレートな問いかけに皆さん真剣勝負でお答え下さり、11人11色の物語が並びました。中にはピアノを途中で投げ出した経験や、専門職としてピアノを選んだ、あるいは選ばなかった経緯なども語られています。

11人はみなピアノを続ける価値を実感されていますが、ある興味深い視点が11人の語りにも共通していたように思います。それは、ピアノを弾くこと自体が「目的」ではなく、「手段」である、という視点です。何の手段かという、自信を持って強く生きること(ジェーン・バステイン／ピアノ指導者)、自分の成長を実感すること(黒河好子／ピアニスト)、人を思いやる想像力を持つこと(柳家花緑／落語家)、音楽を愛し困難を乗り越えること(小原孝／ピアニスト)、音楽という広い宇宙に触れること(金子一朗／数学科教諭・ピアニスト)、神様になったような感覚を得ること(土屋賢二／哲学者)、人に想いを伝え心を通わせること(ルイ・レーリンク／ピアニスト)、国際社会で生きる力をもつこと(黒田亜樹／ピアニスト)、喜びや憧れを抱いて生きること(秦万里子／音楽家)、深く音楽を理解し楽しむこと(古屋晋一／音楽

演奏科学者)、文化や歴史や人々の心と通じ合うこと(林達也／作曲家・ピアニスト)といった目的のための手段です。

ピアノを弾くこと自体は、音楽という大きな世界のほんの一端にすぎず、音楽を楽しむことは、さまざまな変化に富み多くの出会いに満ちた人生を、より幸せに歩んでいく上で欠かせない……そんなメッセージが、11人の「理由」に込められているように思います。

昔、こんな言葉を聞いたことがあります。「人にとって大切なのは、having(何を持っているか)でもdoing(何をしているか)でもなく、being(どうあるのか)である」と。11人中多くの方が、ピアノを続ける上で他人との比較や周りからの評価に振り回される必要はないと説き、自分と音楽との関わりがどうであったのかを見つめています。

音楽と自分との関係を、今一度見つめ直してみる時間。読了後は、そんなひと時を過ごしてほしいと思います。そしてここに並ぶ11の理由に、もう一つ、読まれる方ご自身の理由を加えて下さい。12の答えが出そろって、1ダースの理由として本書を完成させていただきたいと思います。



あなたがピアノを続けるべき
11の理由

飯田 有抄 構成／解説

価格：1,365円(税込)

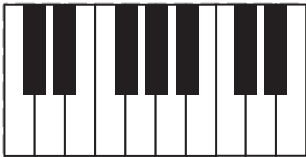
四六判縦・128ページ

ヤマハミュージックメディア

お求めは、お近くの楽器店で!

飯田 有抄 Arisa Iida

音楽ライター/翻訳家。1974年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学院修士課程修了。Macquarie University通訳翻訳修士課程修了(英語/日本語)。楽譜やCD、コンサート冊子に解説および翻訳、音楽雑誌に取材記事やエッセイを執筆。



フンメル博士からの アドバイス 助言



[シリーズ1] ショパンに導く脱力テクニック 第14回

第127号から第130号まで、「ショパン・ポジション」と「ショパン・フィンガートレーニング」について解説しました。これはピアノに携わる人が生涯にわたって訓練しなければならない課題です。是非引き続き取り組んで頂きたいと思います。本号ではショパン先生の「音階練習」について解説します。今まで掲載したショパン先生の発言や練習のための助言を何度も復習しながら、御読み頂けましたら幸甚です。

岳本 恭治

■ 音階練習について

ピアノの練習でハ長調から音階練習を始めるのは意味がない（ばかげたことである）。ハ長調の楽譜を読むのはとてもやさしいが、第1指と第5指が短く、第2・3・4指が長いのでまったく支点がない平面だけを弾くのは、もっとも難しいことである。たとえば、ロ長調のように第2・3・4指を黒鍵に置く調から始めるのが良い。（ショパン）

* フンメル博士の助言

これは、まさしくショパン・ポジションと一致するフォームです。

音階練習を始める前に、すでに解説しました「ショパン・ポジション」と「ショパン・フィンガートレーニング」を十分に習得しておく必要があります。

ショパン先生は、まず弟子たちに、ロ長調の音階をととてもゆっくり、力まないで弾くようにレッスンしました。（デュボア夫人（1828-1907）：ショパンの助手を務めたほどの優秀なピアニストと、ニークス（1845-1924）：エジンバラ大学教授、ショパン研究家の証言）

* フンメル博士の助言

「とてもゆっくり、力まない」ためにショパン先生は、まずノン・レガートで練習させました。ノン・レガートで弾くことが、とても有効な良い練習方法であることは、このシリーズを最初からお読み頂いている読者の方々には十分に理解頂いていると思います。

とくに、親指を長い指の下にくぐらせるときに手が自然なフォームを保つことができます。

ぎくしゃくした力が入ったレガートよりもノン・レガートの緩んだフォームで弾くことが「はるかにましである」とおっしゃっています。スタッカートではないことに注意して下さい。

ロ長調から始めて、毎回1つずつ＃と♭を減らしながらハ長調に至るまで練習すること。（ショパン）

* フンメル博士の助言

ショパン先生の音階練習を实践するためには、ロ長調と嬰ト短調→変ト長調と変ホ短調→ホ長調と嬰ハ短調→変ニ長調と変ロ短調の順で、平行短調をセットにして最後にハ長調とイ短調を練習して下さい。慣れてきたらロ長調と嬰ト短調→変ロ長調とト短調→イ長調と嬰ハ短調のように半音ずつ降りて行き最後にハ長調とイ短調を練習してもいいと思います。

音階はメトロノームのような正確さで、十分に力まない手で音を鳴らし（大きな音ではなく響きのついた音で）、まづゆっくりとノン・レガートで練習を始め、徐々にテンポを速めて行くように言われました。ノン・レガートが出来たらレガートに移行して、ゆっくりから徐々にテンポを上げて行く練習をしました。

（ミクリ（1819-1897）：ショパンの伝統をもっとも詳しく後世に伝えた弟子でピアニスト）

* フンメル博士の助言

ここで皆さんに、活きたメトロノームの使い方をお勧めします。ショパン先生は、1小節を練習するのに20秒はかけたと伝えられています。音階練習もかなりゆっくりとノン・レガートで行われるべきです。そして、1日盛ずつ速くすることが重要です。練習している本人が気がつかないほど、1つずつ目盛を早くするようにしなければなりません！

information

■好評発売中

「フンメル: 60の練習曲集」

岳本恭治 校訂・解説・運指

税込価格: 2,520円／菊倍版72ページ

ヤマハミュージックメディア刊

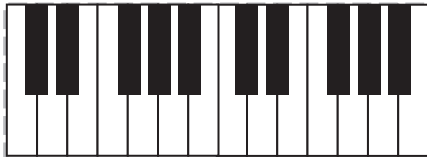
古典派からロマン派初期にかけて活躍したフンメルの練習曲集。



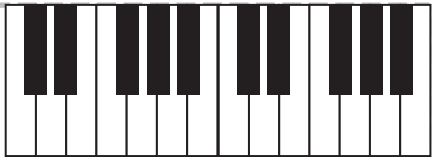
岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ大全」、「江戸でピアノを」及び楽譜「フンメル作品集」「フンメル60の練習曲集」「リスト・3つのカンパネッラ」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、国立音楽院講師、全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。

岳本恭治先生のブログ...<http://blog.jnhummel.com/>



～連載～ ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson レポート ♪♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

今回は小6のRちゃんについてお話ししたいと思います。2人姉妹で小3の妹がいます。2人ともとても頑張り屋さんでピアノもとてもよく練習してきました。しかも楽しみながら...です。お母様からの情報によると家で、「レッスンで弾いている曲以外のものをあれこれ弾いているみたいで...もっと宿題を練習したら...というんですが〜。」...と、ちょっと心配顔。「いいんですよ〜密かに家で弾くって結構楽しみなものですよ〜自分で弾きたくって選んだ楽譜、時には初見で弾けるくらい簡単だったり、逆に難しい楽譜のときもあるはず...でも弾きたい!という必死な気持ちが原点にあるので、案外弾けたりすることも、そんな繰り返しでかなり初見力がついたりするんですよ。ですから宿題以外の曲を家で楽しむことは大いに賛成です」とお伝えします。私たちも日頃から、まずは「弾きたい」という気持ちを大切にしたいなあ〜と考えていますので、Rちゃんのピアノ遊びは大賛成!あとRちゃんの弾きたい!という原動力になっているのが、おじいちゃまの存在のようです。となりに住まわれているおじいちゃまが毎日お客様になって練習を聞いて下さるようなのです。

そして「この曲は好きだな〜あの曲はきれいな感じで心が落ち着くようだ。」などなど具体的なコメントがあるようなのです。ある時には「おじいちゃんは、実は「〜〜」という曲が大好きなんだな〜いつかRちゃんが弾いてくれたらおじいちゃんは最高に幸せだな〜」大好きなおじいちゃんが好きという曲...いったいどんな曲かしら...なんとしてでも弾いておじいちゃんに喜んでもらいたいな。心優しいRちゃんは素直にそう思うようです。いいなあ〜と思うのは、そんな娘とおじいちゃまの様子を察したお母様が

さっそく楽器店に行って、楽譜を用意してなにげにピアノの上に置いたりすることです。このあたりのチームワークの良さに感心してしまうのです。子供の興味づけとやる気...そして行動に移しやすい環境を整えておくことの大切さを痛感します。そしてそれらがとても良いバランスで、しかも自然に家庭の中にあるということがRちゃんにとって幸せだなあ〜と思います。この春にはRちゃんも中学生になります。勉強や部活など、きっと今より忙しくなるでしょう。でも大好きなピアノで培ったチャレンジ精神、そして何度も何度も繰り返し練習することの大切さを体で覚えてきた経験など、これからの中学校生活に必ず生きてくると信じています。今まで通り、ピアノと遊んでほしいなあ〜と思います。

Music Key講座のご案内

■ 講師:岩瀬洋子

魅力的なピアノ教室実現のための

「導入指導マスター講座・4つのシリーズ」

【表参道】《実践編》3/7

●単発:「絶対できる譜読み!!」

【広島県福山市】 3/6(火曜日)10:30〜12:30

●単発:「あきらめないで!ピアノ教師!!」

【名古屋】 4/18(水曜日)10:00〜12:00

●単発:「リズムが打てて、なぜ弾けぬ!？」

【名古屋】 6/20(水曜日)10:00〜12:00

くわしい情報は、ミュージックキーHPで

<http://www.musickey-piano.com/>

■全国のセミナー早見表（公開講座・公開レッスン・レクチャーコンサート）3/1-3/31

月	日	曜日	都道府県	講師	講座内容	お問い合わせ	電話番号
3	1	木	岡山	藤原亜津子	レッスン効果の上がる具体的な指導法と実践セミナー	ピアノ工房アムズ（津山）	0868-27-2100
	3	土	東京	植田彰	ピアニストのためのコード学習セミナー	銀座山野楽器本店	03-5250-1061
	6	火	広島	岩瀬洋子	絶対できる譜読み！	スガナミ楽器蔵王店	084-943-6211
	7	水	東京	岩瀬洋子	魅力的なピアノ教室とは？自分の教室をアピール	カワイ表参道	03-3409-2511
	8	木	東京	久元祐子	ピアノ演奏法講座「続々・一歩上を目指すピアノ演奏法」	カワイ表参道	03-3409-2511
	9	木	東京	大見幸恵	ピアノ指導者のためのバスティン・メソッド指導研究講座	東音ホール（豊島区）	03-3944-1581
	9	金	石川	丸子あかね	最初が肝心子どもが飽きないリズムのレッスン!	開進堂 楽器センター金沢	076-221-1544
	13	火	群馬	春畑セロリ	ちびっこ・あんさんぶるワークショップ	ヤマハミュージック関東高崎店	027-361-3777
	13	火	千葉	高橋千佳子	退会防止のカギ「初見力」育成法セミナー	伊藤楽器YAMAHAピアノシティ松戸	047-368-0111
	15	木	千葉	黒河好子	Pianoサブリ第1回	伊藤楽器YAMAHAピアノシティ船橋	047-431-0111
	16	金	神奈川	轟千尋	楽譜に隠されたヒントを探せ!第3弾	ヤマハミュージック東京横浜店	045-311-1202
	18	日	大阪	芹澤文美	ピアノアドバイスレッスン	ヤマハミュージック大阪心斎橋店	06-6211-8330
	19	月	東京	小原孝	ピアノよ歌え！ギロックを弾こう第2回	宮地楽器小金井店	042-385-5585
	21	水	愛知	杉浦日出夫	ピアノ演奏のための基礎指導講座	カワイ名古屋	052-962-3939
	22	木	大阪	岡原慎也	ピアノ指導法講座	ヤマハミュージック大阪心斎橋店	06-6211-8330
	22	木	東京	藤拓弘	成功するピアノ教室運営～生徒を集める7つのポイント	スター楽器池上	03-3755-5092
	23	金	愛知	藤原亜津子	バスティン効果的な逆算式指導法	第一楽器四日市店	059-353-7361
	28	水	千葉	小島光代	はじめてのギロックはこう教える	伊藤楽器YAMAHAピアノシティ船橋	047-431-0111
	29	木	愛知	藤原亜津子	楽しみながら弾けるワケ・移調奏法の秘密	第一楽器植田店	052-803-2515
	31	土	愛知	仙道さおり	カホン（打楽器）クリニック	愛曲楽器桜山本店	052-852-7211